

一年を振り返って

副町長 田神 文明

五霞町にお世話になってから1年余り経ちました。

今回は、私の五霞町の印象等を記してみたいと思います。

私は、県職員でもあり、県内の市町村に関する様々な資料等を目にする機会も多く、かねがね五霞町は「道の駅」が好評なことも含め、とても元気な町だと感じていました。

そんな折、偶然にも五霞町への内示があり、ぜひ元氣な五霞町の現状を目の当たりにしたいと思ひ参りました。まず驚いたのが、町のあちこちで動いているクレーン車の数でした。圏央道、新4号、堤防強化事業等の工事が並行して進んでいて、こんなところは県内に見当たりません。

次に驚いたのが食べ物の、特にお米のおいしさでした。また、そばも食味調査をしたところ、山間部で収穫されたものと同等との結果も出ています。現在そば組合では焼酎を開発中です、

出来上りが楽しみです。

また、産業に目を向けてみますと、今年の4月5日付けの読売新聞に、平成22年度の1人当たり市町村民所得のトップは五霞町で、432万2千円という記事が掲載されました。この「1人当たり所得」とは企業所得等を含んだ町全体の所得水準であり、住民個人の給与や収入などの水準を示すものではありませんが、

同年の茨城県の1人当たり県民所得297万8千円(全国5位)のみならず、東京都の430万6千円(全国1位)も超えています。五霞町の人も企業もそれだけ元氣で、たくさん稼いだしているという証しだと思ひます。また資料によれば、五霞町の昼間人口は約13千人となっておりますので、近隣の自治体にも相当な数の就業の場を提供していると言えます。

五霞町は、四方を河川に囲まれているという地理的条件から、水道は茨城県の事業に参画できず、町単独で先行投資して整備してきたので、現

在町財政に占める起債(借金)の比率が、他自治体と比べてやや高いというハンデはあります。しかし、歳入の7割近くを自主財源(税収等)が占め、東京から50キロ圏内に位置し、圏央道I.Cと国道の発結節点が存在する五霞町の発展の可能性は、県内44市町村の中でもトップクラスにあると言えます。さらに町では、

新たな就労の場の提供や税収の確保、若者の定住化促進等更なる町発展の布石として、I.C周辺地区の開発を進めています。圏央道の開通、新4号の拡幅と相まって、数年後にこの地区は町の新たな顔となるとともに、町の姿もここ数年で大きく変わっていくものと思われまふ。

町長はあいさつの中で五霞町は茨城県の西の玄関口、シヨウウインドウというフレーズを良く使われます。私も、五霞町がシヨウウインドウとして今後も輝き続けますよう、精一杯努めてまいりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

副町長はあいさつの中で五霞町は茨城県の西の玄関口、シヨウウインドウというフレーズを良く使われます。私も、五霞町がシヨウウインドウとして今後も輝き続けますよう、精一杯努めてまいりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。



茨城県警察官募集

○試験区分・受験資格

・男性警察官A、女性警察官A
昭和59年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学(短期大学除く)を卒業した人若しくは平成26年3月31日までに卒業見込みの人又は人事委員会が同等と認めた人

・男性警察官B、女性警察官B
昭和58年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人で、警察官Aの受験資格に該当しない人

○第1次試験 9月22日(日)

○受付期限 8月20日(火)まで(消印有効) ※インターネット(電子申請) 8月19日(月)午後5時まで受信有効

○お問い合わせ

境警察署 ☎0110 または最寄りの駐在所にお問ひ合わせください。

猿島コミュニティセンター小学生水泳教室の開催について

○開催日時

9月7日(土)～11月23日(土)
午前10時～11時

※毎週土曜日、全10回
○対象者 小学生
○参加費

毎回プール入場料 100円

○募集定員 25名

○受付日時

8月18日(日)～24日(土)
午前9時～午後5時

○お申し込み

猿島コミュニティセンター窓口にて先着順で受付します。定員になり次第締め切ります。電話での申し込みはできません。

○その他
同意書に押印していただきますので、認印を持参してください。

○お問い合わせ
猿島コミュニティセンター
☎(87)7223

